

じ しん わたし
自信をもてるようになった私

Phyu Sin Phwe
(ピュー シン フェー)
しゅっしんち
出身地：ミャンマー

わたし にん かぞく すえ こ みな そだ だいがく そつぎょう
私は10人家族です。末っ子なので、皆にかわいがられて育ちました。しかし大学を卒業し
とき せんそう お わたし むら きけん はは
た時、ミャンマーで戦争が起きました。私の村は危険だったので、母とふるさとをはなれ、
にほん ごがっこう にほん ご べんきょう はじ はは いっしょ なん ふ じゆう
日本語学校で日本語の勉強を始めることになりました。母と一緒にだったので何の不自由の
せいかつ とき せいかつ ほんとう い み
ない生活でした。ただ、その時は、「生活する」ということの本当の意味がよくわかってい
ませんでした。

きょねん がつ にほん き かぞく す ところ せんそう
去年の4月に日本に来ました。家族が住んでいる所は戦争のせいでインターネットもで
れんらく ひとりぐ はは いっしょ はは
きず、連絡がとれません。一人暮らしはさびしかったです。ずっと母と一緒にだったので、母
こえ き なに なに かん まわ ひと じぶん
の声を聞かないと、「何もしたくない、何もできない」と感じました。「周りの人より自分は
よわ にんげん お
弱い人間なのだ」と落ちこんだこともあります。

にほん せいかつ じりつ たいせつ おも にほん じかん かし たか でん
日本の生活で、「自立」はとても大切だと思います。日本では時間はとても価値が高く、電
しゃ ま あ はし ひと おお も がっこう い おお がくせい み
車に間に合うように走っている人や大きいカバンを持って学校に行っている学生などを見
るとき、「これこそが日本だ」という感じがします。朝、自分一人で学校に行っている小学
せい み わたし こ ゆうき おも
生たちを見ると、「私にはこの子たちのような勇氣はないな」と思いました。

さき がいこくじん わたし はじ とき しょうひん なまえ
アルバイト先で外国人は私だけです。アルバイトを始めたばかりの時は、商品の名前や
どうぐ つか かた わ
道具の使い方などが分からなかったもので、「これをもらってもいいですか」「それをください」
わたし にちじょうようご どうりょう やさ こま
というように、「これ」「それ」が私の日常用語でした。同僚たちは優しかったので、困り
にほん す にほんご はな ほんとう い み せいかつ
ませんでした。でも、日本に住んでいて日本語が話せなければ、本当の意味での「生活」、
じりつ せいかつ
つまり「自立した生活」はできません。

わたし にほんご き こま はな ことば ぶんぼう まちが
私は、日本語を聞くことにはあまり困りませんが、話すときは「言葉や文法を間違えて、
しつれい い かた おも じしん も
失礼な言い方をしたらどうしよう」と思い、なかなか自信が持てませんでした。

ときせんせい い ひと しつぱい まな ことば わたし しつぱい
その時先生が言ってくれたのは、「人は失敗から学ぶものだ」という言葉です。私は失敗
こわ
するのを怖がって、やりたくてもできなかったことがたくさんあります。

いま けっか いちばん じしん たいせつ わ
今、結果は一番じゃなくても自信をもってチャレンジすることが大切だと分かりました。
す わたし いま わたし くら おお ちが
ミャンマーに住んでいたころの私と今の私を比べると、多くの違いがあります。

にほん せいかつ あさはや お わたし りょうり つく わたし にほんご はな わたし
日本で生活をはじめから、朝早く起きられる私、料理を作れる私、日本語を話せる私、
じしん も わたし しっぱい さんか
自信を持てる私になりました。そして、失敗してもいいから、スピーチコンテストに参加し
おも おおぜい ひと まえ にほんご はな わたし じりつ おとな ちか
てみようと思ひ、このように大勢の人の前で日本語を話している私は、自立した大人へ近づ
いてると感じています。